

令和 3 年度 カネ三油症次世代調査を始めてみて

全国油症治療研究班	油症相談支援員統括	井上	豊子
	看護師	中村	優子
	事務	勝野	裕子
	事務	梶嶋	啓子
	班長	辻	学

カネ三油症事件

1968年（昭和43年）発生した食品公害

米ぬか油の精製過程でポリ塩化ビフェニール（PCB）が混入



汚染した米ぬか油を摂取した

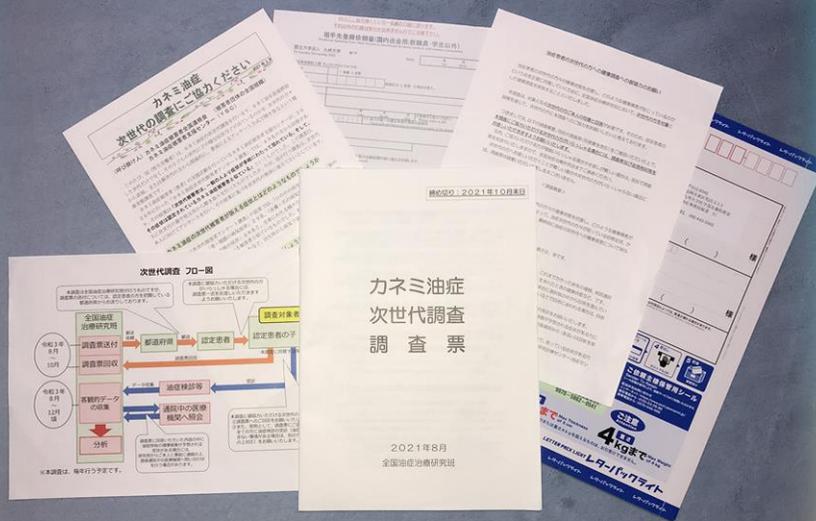


カネ三油症認定者

次世代（子・孫）への影響は？



油症認定者に配布した資料



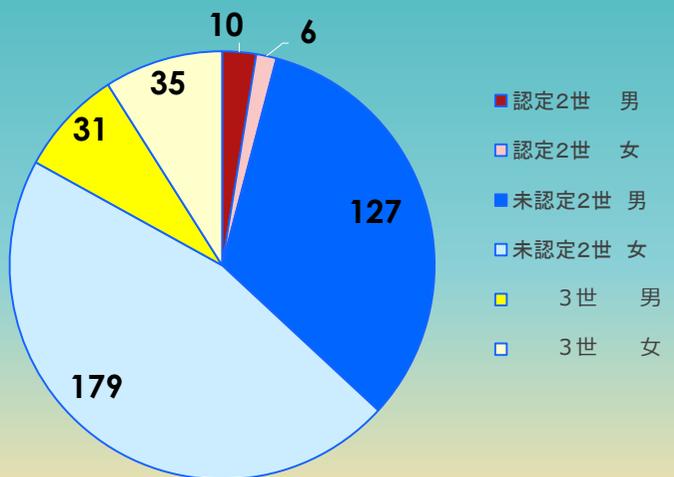
次世代調査参加者数

参加者合計 388名

男性 168名
女性 220名

認定2世・・・16名
未認定2世・・・306名
3世・・・66名

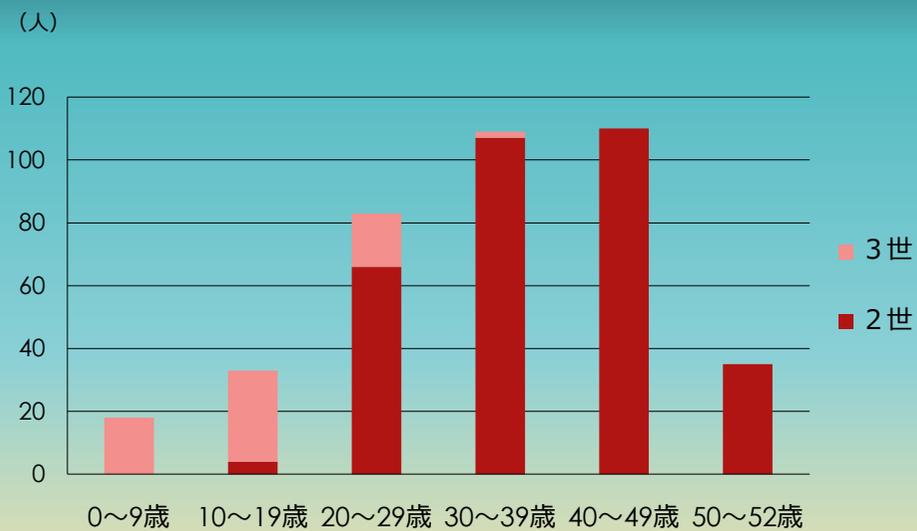
参加者・内訳 (人)



都道府県別 次世代調査への参加者



年齢別参加人数



次世代調査票に対するご意見（抜粋）

- ▶ 倦怠感、皮膚症状、歯の症状、幼少期に鼻血が多かったなど親と同じような症状がある
- ▶ 自分の病気と油症とが関係しているのか、研究をして原因を突き止めてほしい、治療法を見つけてほしい
- ▶ 母親が認定者の場合と父親が認定者の場合とで影響が違うのか？
- ▶ 次の世代にどのような影響が出るのか不安
- ▶ 研究内容、調査の結果を知りたい
- ▶ 50年以上たって油症の影響が分かるのか？他の要因も加わりわかりにくくなっている
- ▶ 今回の調査が救済へとつながることを願う



今後の課題

- ▶ 集計を進め、結果を油症班の先生方に分析依頼する
- ▶ 成果について報告する
- ▶ 油症検診と調査票記入をセットで実施できるように計画する
- ▶ 次世代調査を継続する

